

【登録制】大田区児童館業務補助員採用選考申込書

※黒色のペンまたはボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。

※「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。

【写真貼付欄】
 ・1年以内に撮影
 ・縦4cm×横3cm程度
 ・写真の裏面に氏名を記入

ふりがな	
氏名	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 満 歳（令和8年3月31日現在）
ふりがな	
現住所 (連絡先)	〒 - 連絡先1 () - 連絡先2 () -

学歴	学校名・学部学科名	在学期間		
	最終	昭和・平成・令和 昭和・平成・令和	年 月から 年 月まで	卒業・卒業見込・中途退学
その前	昭和・平成・令和 昭和・平成・令和	年 月から 年 月まで	卒業・卒業見込・中途退学	
職歴 (新↓旧)	勤務先名（大田区児童館以外）	在職期間		
		昭和・平成・令和 昭和・平成・令和	年 月から 年 月まで	正規・フルタイム 非正規・パート
		昭和・平成・令和 昭和・平成・令和	年 月から 年 月まで	正規・フルタイム 非正規・パート
		昭和・平成・令和 昭和・平成・令和	年 月から 年 月まで	正規・フルタイム 非正規・パート

※過去に大田区の児童館（フレンドリー、分室、こどもの家、おおたっ子ひろば含む）で勤務歴がある方はご記入願います

新 ↓ 旧	施設名	勤務期間		
		平成・令和 平成・令和	年 月から 年 月まで	
		平成・令和 平成・令和	年 月から 年 月まで	
		平成・令和 平成・令和	年 月から 年 月まで	
資格・免許		取得（見込）年月日		
		昭和・平成・令和 年 月 取得・取得見込		

その他特記事項（勤務場所、職務内容等について、配慮が必要な事項等）

[]

私は、大田区児童館業務補助員採用選考を受験したいので申し込みます。
 なお、私は、地方公務員法で選考を受けることができないとされるものに該当していません。
 また、この申込書のすべての記載事項は事実と相違ありません。

令和 年 月 日 申込者氏名（自署）

作文用紙

住所	
氏名	

【課題】 児童館業務補助員を志望した理由（字数指定なし）

--

記入上の注意

- 1 黒色のペンまたはボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
- 2 生年月日欄は令和8年3月31日現在の年齢を記入してください。
- 3 連絡先は確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。
- 4 勤務歴欄は新しいものから順に3つ記入してください。
- 5 親族が勤務又は学童保育利用している児童館施設で勤務することはできません。
- 6 申込者氏名欄横にある日付は申込書を記入した日付を記入してください。
- 7 地方公務員法で選考を受けることができないとされる者とは、以下のとおりです。

地方公務員法第16条

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(注)「成年被後見人又は被保佐人」には、民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者を含みます

(注)平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)は受験できません。